



社会を明るくする運動啓発活動

▶ふれあいと対話が築く明るい社会

7月は社会を明るくする運動月間です。7月12日、町の保護司会のメンバーによる啓発活動が行われました。この日はサングリーン鞍手、巖流市場、スーパー川食の3か所で街頭啓発。13日は役場庁舎前で出発式を行った後、町内を広報車で巡回し啓発活動を行いました。この運動は、全国一斉に行われ、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めていただくものです。私たち鞍手町に住むひとりひとりが、自らの問題として犯罪・非行防止に積極的に取り組み、大人も子どもも夢や希望を持ち、支えあって生きる明るい地域づくりを目指しましょう。



七夕に願いを込めて

▶たくさんの願いがかなうといいね

7月の風物詩「七夕飾り」。町内のあちこちで七夕飾りを見かけたのではないのでしょうか。これは、町立保育所の園児たちが一生懸命作ったもので、町内の公共施設などに贈られたものです。7月3日、役場にも七夕飾りが届けられ、副町長から「夢がかなうといいね」と言われ少しはにかんでいました。短冊の願い事には「プリキュアになれますように」などとかわいい夢がたくさん。みんな願いがかなうといいですね。



大豆の種まきで食育体験

▶古月小学校と西川小学校の3年生がチャレンジ



毎年恒例となった大豆の種まき。7月9日に古月小学校と西川小学校の3年生の児童が大豆の種まきを行いました。この事業も、今年で7年目で、食育の活動に取り組む鞍手町農業女性の会の皆さんの協力のもと行われているものです。児童たちは初めての作業に最初は戸惑いがちでしたが、慣れると手際よく種をまき、土を被せていきました。これから8月には紫の花を咲かせ、10月には枝豆の収穫や大豆を使った調理実習と2学期は大忙しになる児童たちです。

交通安全自転車操作技術大会

▶貴重な体験ができました

小学生が自転車の知識や操作技術を競う交通安全子供自転車筑豊地区大会が6月23日、嘉麻市の嘉徳総合体育館で行われました。この大会に剣南小学校の3年生2人、5年生3人で参加しました。大会の目的は、小学生の交通安全への関心を高め、事故防止につなげるのが目的。実技テストは手信号を使いながら停止したり、30cmの道路のコースをはみ出さずに進んだりして技術を競いました。上位8チームが7月14日福岡市で行われた県大会に進出。剣南小学校は残念ながら成績には恵まれませんでした。貴重な体験ができたようでした。児童たちは「来年は順位をあげたい」と悔しがっていました。



スポーツ大会結果

▶第52回鞍手町野球大会

6月3日、10日、17日の3日間にわたって行われた第52回鞍手町野球大会。11チームが参加し白熱した試合が繰り広げられました。選手のみなさんおつかれさまでした。結果は①城ヶ崎区②新中山区③泉水区、新北区（丸数字は順位）



すくすく日記

8月生まれ

Happy birthday to you.



お待ちしております

毎月、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。9月生まれば、8月9日(木)までに電話で役場総務課☎42局2111番へお申し込みください。

あかしりんたるう 赤石琳汰朗くん

平成23年8月17日生まれ

最近お兄ちゃんと2人で悪さばかりしたり、泣いたり笑ったりいろいろな表情を見せてくれるようになったね♡ママが笑うとニコッと笑い返してくれるりんくんの笑顔が大好きで、いつも癒されています。1歳のお誕生日おめでとう♡(母 美穂さん・八尋)

いとながなぎさ 糸永凧沙ちゃん

平成23年8月28日生まれ

なぎちゃん、1歳のお誕生日おめでとう!!いつも可愛い笑顔でママたちを癒してくれてありがとう♡たくさん食べて寝て、これからますます育つね♡(父 忠史さん、母 麻理恵さん・中山)

ねずみのすもう

▶地域子育て支援行事



子どものころ、家庭や保育所、幼稚園などで知ることが多い昔話。子どもたちにとって、絵本を読んだり、話を聞くだけでは分からないこともあるはず。7月1日、町立保育所の地域子育て支援行事で、劇団バクによる「ねずみのすもう」の人形劇がありました。本で読む昔話もいいけれど、人形劇で見聞きする昔話は、本とは違った楽しさやおもしろさ、分かりやすさがあるようです。子どももおとなも楽しめた時間になったようです。また、保育所の先生たちによるパフォーマンスで子どもたちは一緒に踊って楽しそうでした。



子ども会リーダー研修

▶友だちたくさんできたかな?

6月30日から7月1日にかけて、宗像市の玄海少年自然の家で、子ども会野外生活リーダー研修が行われました。町内の小学4~6年生のうち33人が参加。5グループに分かれリーダーとしての資質を向上させながら2日間にわたり、野外調理、子どもフェスタの企画会議などさまざまなプログラムに取り組みました。今年はリーダー研修初のカヌー体験。初めての体験にもかかわらず、みんなスイスイとオールを漕いでいました。この2日間さまざまな内容に一生懸命の子どもたちは時間のたつのも忘れていたようでした。また、今年8月26日に行われる子どもフェスタには29人の子どもたちが実行委員として活躍します。これからも地域のリーダーとしての頑張りを期待しています。



青少年団体等顕彰表彰

▶鞍手町子ども会連絡協議会

鞍手町子ども会連絡協議会は、昭和35年4月に設立。今回の表彰は、地域の教育の向上及び子ども会活動の活性化に向けて地域と連携し、青少年の育成を行っていることが評価されたものです。主な活動としては、野外生活リーダー研修、体育大会、子どもフェスタ等があり、特に野外生活活動は昭和47年から中央公民館施設周辺や寺院で行っており、現在は玄海少年自然の家にて開催。野外生活リーダー研修は地域でのリーダを育成するためのもの。ここ近年はジュニア(中学生)リーダ、青年リーダの育成も行い、高校生や社会人になってもさまざまなイベントにスタッフとして活躍してくれています。また、子どもたちの体験不足を補うため、自らが企画・立案する子どもフェスタの実行委員会を立ち上げ、子どもたちはさまざまな企画を行っています。会長である遠藤靖彦さん、「このような賞は役員を長年続けてくれているスタッフの励みにもなり、また子どもたちのために頑張ろうという気持ちになります。これからも役員一同、子どもたちに体験を通しての楽しさ、友情、感動を与えていきたい」と話してくれました。

